９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	３	第１学年	大修館 「Compass English Communication I」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 ◆◇基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ	◆簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ◆趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ 定期考査 小テスト	◇ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ◇趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ	◇待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Dear Fifteen-year-olds （ 16 時間）	アンジェラ・アキさん、羽生結弦さん、山中伸弥さんから 15 歳の生徒たちに宛てた手紙に込められたメッセージを読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。 ・聞き手に伝わるように本文を音読することができる。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・英語による自己紹介のスタイルを理解し、それらを正しく使うことができる。	・自己紹介文の作成。	・ペア・ワークにおいて、自己紹介をしあう。 ・クラス全体に対して自己紹介の発表を行う。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・クラスへの発表の評価。 ・自己紹介文を提出させ、その内容の評価。
		「外国語理解の能力」			
		・各人物のメッセージを読み、その概要を理解する。	・各人物からのメッセージを日本語で要約する。	・各人物からのメッセージを読んで、その内容を日本語で要約することができる。	・要約を授業中に発表させ、評価する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制（現在形、過去形、未来を表す表現、進行形）の使い方を理解している。 ・前置詞句による修飾について理解し、正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・時制の使い方を理解している。 ・前置詞句による修飾について理解し、正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 Nature's Number Ones （16 時間）	ギネスブックの始まりについてのエピソードを知り、樹齢世界一の木、最大・最小の動物、陸上・水中最速の動物など自然界のナンバーワンについて人間との比較も交えて読む	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。 ・聞き手に伝わるように本文を音読することができる。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・説明文を読んで、その概要を簡潔書くことができる。	・各パートの自然界のナンバーワンについて、ワークシートに英語で書く。	・各パートの自然界のナンバーワンについて、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明文を読んだり、聞いたりして、具体的な数値や比較対象を意識しながら読み取る。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、説明文を読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明文を読んだり、聞いたりして、具体的な数値や比較対象を意識しながら読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現（最上級、比較級、同等比較）の基本的な使い方を理解する。 ・基本的な助動詞について理解し、それらを正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較表現（最上級、比較級、同等比較）の基本的な使い方を理解している。 ・基本的な助動詞について理解し、それらを正しく使う	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

				ことができる。	

Lesson 3 Kimonos are Cool! （ 16 時間）	日本の伝統的な衣装である着物について、登場人物の対話やブログ形式で、現代的な真価も取り入れ、世界で人気となっている様子を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。 ・場面や人物の気持ちを 考えて会話を音読することができる。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに 積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な英語で日本文化を紹介することができる。	・ワークシートを用いて、パートごとに日本文化について、例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・日本文化についての説明を読み、その内容について、写真を見せながら、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本文化についての対話文を読んだり、聞いたりして概要を理解することができる。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、日本文化について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・日本文化についての説明 を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVC（C=that 節）SVO（O=that 節）の使い方を理解している。 ・受動態や接続詞について理解し、それらを正しく使うことができる。	・本文中で用いられている 意味や用法を確認する。	・SVC（C=that 節）SVO（O=that 節）の使い方を理解している。 ・受動態や接続詞について理解し、それらを正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 Brave Mari and Her Puppies （16 時間）	三人の人物が外国語を習得した経験を通して、母語と外国語について筆者の考えを述べた内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。 ・場面や人物の気持ちを考えて英文を音読することができる。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		物語文を読んで、その概要を簡潔に書くことができる。	・ワークシートを利用して、Mari の物語の概要を書く。	・Mari の物語の内容につ いて、絵カード等を見て 簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・物語文を読んだり、聞いたりして、話の流れや登場人物の気持ちを読み取ることができる。	・パートごとに、本文の音声を聞き、話の流れと登場人物の気持ちを区別して、ワークシートにメモする。	・物語文を読んだり、聞いたりして、話の流れや登場人物の気持ちを読み取ることができている。	・定期考査において、話の流れと登場人物の気持ちを区別して理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・分詞による修飾の使い方を理解する ・不定詞の各用法、動名詞①（主語、目的語）について理解し、正しく使うことができる。	・本文中で用いられている 意味や用法を確認する。	・分詞による修飾の使い方を理解できている。 ・不定詞の各用法、動名詞①（主語、目的語）について理解し、正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 5 Saki's First Trip to Australia (16 時間)	高校生の早紀がオーストラリアの友人を訪ねる旅の話を読み、英語におけるコミュニケーションのいくつかのﾎﾟｲﾝﾄを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・早紀の体験についての英文を読んで、その概要を簡潔に書くことができる。 ・経験の有無を、簡単な英語で尋ねたリ答えたりすることができる。	・ワークシートを利用して、早紀の体験の概要を書く。 ・例示する表現を使って、経験の有無を英語で尋ねたリ答えたりする文を書き、ペアワークを行う。	・ワークシートを利用して、早紀の体験の概要を書くことができる。 ・例示する表現を使って、経験の有無を英語で尋ねたリ答えたりする文を書くことができる。	・ペアワークでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話文を読んだり、聞いたりして、主人公の気持ちを読み取る。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、オーストラリア旅行について読み、イメージとともに、その内容を理解し、主人公の気持ちを読み取る。	・対話文を読んだり、聞いたりして、主人公の気持ちを読み取ることができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・間接疑問、動名詞②（前置詞にの目的語）の使い方を理解する。 ・現在完了①（完了・結果）、現在完了②（経験）について理解し、正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・間接疑問、動名詞②（前置詞にの目的語）の使い方を理解している。 ・現在完了①（完了・結果）、現在完了②（経験）について理解し、正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 Blue Skies （ 16 時間）	幼少期のペットにまうわる辛い思い出が、長い年月を経て思わぬ展開につながる、アメリカのラジオ番組への投稿された実話を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。 ・登場人物の感情を意識しながら音読する。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・思い出の場所について、例にならって英語で書く。	・思い出の場所の写真を示しながら、その場所について説明し、自分の思い出を話す。	・思い出の場所の写真を示しながら、その場所について説明し、自分の思い出を話すことができる。	・授業時間を利用して思い出の場所について、インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・子ども時代の回想を描いたエッセーを読んだり、聞いたりして、概要を理解する。	・関連した画像などを見ながら、子ども時代の回想を描いたエッセーを読み、イメージとともに、その内容を理解	・子ども時代の回想を描いたエッセーを読んだり、聞いたりして、概要を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解が

			する。		できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞+to 不定詞 SVO+to 不定詞 代名詞①（one）の使い方を理解している。 ・関係代名詞①（主格）について理解し、正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞+to 不定詞 SVO+to 不定詞 代名詞①（one）の使い方を理解している。 ・関係代名詞①（主格）について理解し、正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 7 The World of Colors (16 時間)	色に関して、その影響や見えるしくみ、異なる文化におけるイメージや意味の違いについての説明文を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的な態度でペアやグループでの言語活動に参加する。	・コーラスリーディング、ペアでのリーディング練習	・ペア・ワークにおいて、音読練習をしあう。 ・コーラスリーディングに積極的に参加している	・ペアでの言語活動を観察する。 ・コーラスリーディングの評価。 ・音読テスト
		「外国語表現の能力」			
		・説明文を読んで、その概要を簡潔に書く。 ・好きな色について、ペアで互いにインタビューをする。	・ワークシートを利用して、早紀の体験の概要を書く。 ・例示する表現を使って、経験の有無を英語で尋ねたリ答えたリする文を書き、ペアワークを行う。	・ワークシートを利用して、早紀の体験の概要を書くことができる。 ・例示する表現を使って、経験の有無を英語で尋ねたリ答えたリする文を書くことができる。	・ペアワークでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明文を読んだり、聞いたりして、色について科学的、文化的な説明を読み取る。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、オーストラリア旅行について読み、イメージとともに、その内容を理解し、主人公の気持ちを読み取る。	・対話文を読んだり、聞いたりして、主人公の気持ちを読み取ることができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞②（主格＜もの＞） SVOO(O=that 節) 代名詞②(another) の使い方を理解する。 ・It is ～for<人＞ to について理解し、正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・間接疑問、動名詞②（前置詞にの目的語）の使い方を理解している。 ・現在完了①（完了・結果）、現在完了②（経験）について理解し、正しく使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。